

講座レポート

男女共同参画に触れた夏休み 子どもたちが館内を探検！

館内を探検しながら当館の役割や男女共同参画について学ぶ「はあもにい探検隊」。夏休み真っただ中、のべ24名の親子が参加しました。

当日は会館の仕事や役割についてのクイズに挑戦したあと、探検に出発！ いろいろな貸部屋をデジタルカメラで撮影しながら回りました。中でも一番人気は舞台。普段はなかなか触れる機会のない音響や照明の操作を行い、子どもたちはもちろん、保護者からも歓声があがりました。また好きなことや得意なことを書き出し、子どもたちなりに男女共同参画を考える時間も。自分らしさを見直すきっかけとなったのではないのでしょうか。

最後は写真をパソコンに取りこみ、講師の指導のもと、報告書を作成。十人十色の報告書が出来上がりました。今後も年齢に応じ、楽しく学べるプログラムを作成していく予定です。



子どもたちにと、この 男女共同参画って

※報告書より抜粋



「男だから」「女だから」と決めつけずに「自分らしさ」を認め、大切に、のびのびと生きることです。(小学校5年生)



「自分らしさ」を認めあってみんな協力し合おうということ。僕も、「男の子だからこうしよう」、「女の子だからこうしよう」ではなく、一人ひとりに「自分らしさ」を持とうと思いました。(小学校5年生)



お互いの自分らしさを認め、好きなもの、得意なことをのびすこと。(小学校3年生)

はあもにい探検隊

開催日：7月29日(火) 30日(水)

8月6日(火) 7日(水)

対象：小学生とその保護者

場所：はあもにい館内

幼児室より



オススメ絵本

ワクワクがいっぱい詰まった絵本を、
ぜひ親子でお楽しみください。



「おたすけこびと」

なかがわひろ文／コヨセ・ジュンジ絵

「はい、しょうちしました」。

そう言って登場するのは、たくさんの小人たちと“はたらく車”オールスターズ！

バターと小麦粉、砂糖をまぜて…さあ、何ができるのかな？
かわいい小人たち一人一人にも注目！ よめばよめほど、
ワクワクしてくる夢いっぱいのお話です♪

親子で参加！

よんで😊よんでの会

はあもにい 1 階幼児室で毎月開催している
「よんでよんでの会」。飛び入り参加大歓迎！

館内の情報資料室で人気の絵本の読み聞かせをはじめ、楽しい手遊びや紙芝居もありますよ。

親子で楽しく参加できます。ぜひ気軽にお越しください。



日時：9月3日(火) 11:00～(30分程度)

内容：手遊び・紙芝居・読み聞かせ・触れ合い遊びなど

場所：1階はあもにい幼児室

参加費：無料

定員：保護者と未就学児のお子さん20人程度

情報資料室より

おすすめの本

今月のテーマ：暮らしの知恵

暮らしの知恵と工夫がぎっしり！



暮らしを美しくする
ツ509
暮らしの手帖編集部／著
(暮らしの手帖社)

住環境を整える方法を扱った本は数多くあります。「どの本を読めば良いのか迷う」。そんな方におすすめの本書は、基本的な掃除や収納のコツ、料理・洗濯の基礎等を細かい項目に分け、快適な暮らしを送るための知識を紹介しています。生活に関する物事に興味のある人なら年齢性別を問わず楽しく読めると思います。例えば重曹やクエン酸を使った掃除方法、衣類別の汚れ落としや干し方、一日の終わりに大切な睡眠の工夫も丁寧に解説しています。もっと知りたい、変えたいと思うものを発見でき、次に読みたい本を選ぶヒントにもなるのではないのでしょうか。続編も出版されています。

館長室より



「娘が〇〇になりたいというのですが、無理だと分かっているのに…」先日、近所に住む保育園児の子どもを持つ若いお母さんと話をしました。話に耳を傾けながら、自分と、幼いころ

の息子らとのやり取りが思い浮かび、思わず苦笑いをしてしまいました。夢を抱くことは、とても素敵なこと。その夢が思った通りに叶うか否かは別としても、夢を持つことでのポジティブさは、期待以上の効果や結果に繋がると思います。ちなみに我が家の息子の最初の夢は「ちくわになる」。長いちくわの穴の先に、何かいいものがあると思っていたようです。

さて夏休み中に当館にて実施した「はあもにい探検隊」。小学生の子どもたちが、スタッフと

一緒に館内を見て回りながら、館内の設備や『男女共同参画ってどんなこと？』ということについて共に学び、考えてくれました。その子どもたちの報告書に「男女共同参画は、じぶんらしさをみとめ合い、みんなで協力しようよ！ということ」という文章を見つけ感激しました。子どもたちは短い時間の中でも、「男女共同参画」という意味を率直に受け止め、自分なりに理解を深めてくれていたようです。最初から難しいと決め込んでしまわずに、「ふーん そう思うのね」と、子どもの思いや夢を受けとめてあげることはとても大切…。と、小さな子どもたちに教えられた暑い夏も、そろそろ終わりに近づいているようです。夏の疲れが出ませんよう皆さま、どうぞご自愛ください。

館長 藤井有貴子